



2020年11月4日

各位

会社名 株式会社カーチスホールディングス  
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 大庭 寿一  
 (コード番号 7602 東証第2部)  
 問合せ先 取締役 長倉 統己  
 (TEL 03-3239-3185)

### 業績予想の上方修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月13日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想数値の修正

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2020年5月13日発表)	百万円 7,000	百万円 △165	百万円 △170	百万円 △125	円 銭 △6.08
今回修正(B)	6,800	△30	△27	△45	△2.25
増減額(B-A)	△200	135	143	79	
増減率(%)	△2.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	8,835	122	125	100	4.91

#### 2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う政府などによる緊急事態宣言の発出や外出自粛要請により、減少した来店顧客数は、全国で緊急事態宣言が解除された5月下旬以降、急速に回復いたしました。

当第2四半期連結累計期間においては、期初より『顧客ファースト』の営業政策の下で、当社の強みである買取直販による良質車両の仕入を強化致しました。更にオークション相場の急騰も続き、売上総利益を押し上げる結果となりました。また、費用対効果を重視した経費削減施策等に取り組み、その結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を大幅に上回る見込みとなりました。

下期においては、新型コロナウイルス感染症の業績への影響は軽微であると想定し、小売台数については前年同期比で増加するものと見込んでおりますが、海外の感染症の動向や消費者動向についても不透明な状況もあり、通期の業績予想については変更いたしません。

通期の業績予想に関しては、修正する必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記に記載いたしました予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、既知、未知のリスクや不確定要素の要因により、実際の業績は上記予想と異なる可能性があります。 以上